

門馬副村長が再任 4年の任期スタート

11月25日の村議会臨時会において、門馬伸市氏（八木沢・芦原）を副村長に選任する人事案件が提出され、議会の同意がされました。任期は、12月1日からの4年間です。

新たな村づくりを目指して

このたび、議会のご同意をいただき再度副村長の重責を担うこととなりました。

3期目となりますが、村政執行にあたっては常に初心を忘れることなく、また自己研鑽に努め、復興・再生はもとより村民の暮らしや福祉向上、そして限らない村政進展のため、誠心誠意努めさせていただき覚悟です。

さて、過去8年を振り返ってみますと、村民の皆様には長引く避難生活を強い、また将来に対する不安を与え、村の責任者の一人として大変申し訳なく思っております。一方、この間村民の皆様の避難への対応や除染、賠償、健康づくり、教育、復興計画等々、困難な課題に職員ともども懸命に取り組んでまいりました。十分とは言えないかもしれませんが、間違いなく前進してきたものと考えております。

また、原発事故による全村避難から現在に至るまで、全国の多くの皆様から物心両面にわたる心温まるご支援をいただき、どれほど元気と勇気を与えていただいたか計り知れません。この寄せられました尊いご恩に報いるためにも、一日も早く復興させなければ、との思いを日々強くしているところです。

今年の3月末には「帰還困難区域」を除き、避難指示が解除されます。解除されたからと言って、すぐに元の村に戻るわけではありません。むしろここからが復興のスタートになるものと思えます。また、今後人口減少に伴う超高齢化をはじめ地域のコミュニティのありかた、医療・介護、防犯、産業振興、学校等再開など、当面する課題も多く、前途は極めて厳しいものが想定されます。

厳しい時だからこそ、村民一人ひとりの力を結集し、創意工夫を凝らし、小さくとも光り輝く「新たな村づくり」を目指し、共にチャレンジしようではありませんか。

住民意向調査への協力をお願い

～ 復興へあなたの声を聞かせてください ～

村は国及び県と共同で、村民の皆さんの帰村などの意向を把握するため、今年度も住民意向調査を行います。

村民の皆さんからいただいた回答をもとに、今後村が進めていく復興に向けた取り組みを推進してまいります。調査票は、1月4日(水)に送付予定となっておりますので、ご協力をお願いします。

☎ 総務課企画係（本庁 ☎0244-42-1613）



副村長
門馬伸市

除染関係

10月末現在、除染同意をいただいた分の進捗率は、宅地100%、農地99%、森林99.7%、道路95%であり、これらについては、全て年度内完了の見込みです。

また、農地の地力回復工事は、国からは、一部の農地除染の遅れで来年度工事に繰り越しをするとの報告を受けています。

片付け・ごみ回収

屋内ごみ及び農林系可燃物、廃家電、長尺物については、5月上旬から回収が開始され、年末まで実施する予定です。

また、これまで全世帯を対象に来年度のごみ回収の意向調査をしており、その結果、避難指示解除後も国によるごみ回収が継続してもらえよう要望しています。

蕨平仮設焼却炉では、破砕機などの前処理設備改修・試験運転を実施し、10月から計画通り焼却が進められています。

「きこり」全面再開に向けて

施工業者と11月1日付けで本契約をし、来年4月から、きこりの営業が全面再開（食事提供を除く）できるよう、工事を進めています。

昇口舗装の進捗状況

当初要望件数515件のうち今年度までに、314件が完了見込みとなっています。残り201件については、平成29年度に実施する計画でしたが、11月14日から25日にかけて、追加要望を受け付けた結果、約110件の申し込みがあり、平成29年度以降約311件を実施する予定です。

村営住宅関係

大谷地団地災害公営住宅は、現在2期工事8戸の工事を実施。桶地内住宅、深谷復興拠点住宅については、現在設計を進めています。既存の住宅修繕は、全体計画51戸のうち、昨年度は8戸の整備を完了しています。現在は42戸の修繕工事を実施中で、今年度完了予定です。

被災家屋解体の進捗状況

全体要望1,097件のうち、平成27年度まで95件が完了しています。今年度の家屋解体発注件数は545件で、現在の進捗状況は、完了341件、実施中61件で、進捗率63%となっています。

また、追加受付の要望が多かったため11月14日から11月25日にかけて新規の追加申請を受け付けし、追加申請の受付件数は約200件となりました。未着手457件を含めると、平成29年度以降の予定件数は、約657件となります。

「ふるさと」4番歌詞

中学校の国語科の学習の一環として、ふるさとのイメージや村への思いを生徒一人ひとりが持ち寄り、唱歌「ふるさと」の4番の歌詞としてまとめました。歌詞は村制施行60周年記念事業の中で披露されました。当日は、飯館中生代表とお母さんコーラスの皆さんに協力いただき、会場全体が大きな感動に包まれました。

第33回いたて村文化祭

10月29・30日には、第33回いたて村文化祭を交流センター「ふれ愛館」で開催しました。今年の文化祭は被災後、村内で初めての開催となりました。当日は、800点を超える作品展示と、村内の各種団体による舞台発表があり、900名を超える村民が来場しました。作品や舞台を観覧したり、村内での再会を喜び合ったりする姿が見られ、参加した方からは「村内でやるのはいいな」との声を沢山いただきました。

第28回ふくしま駅伝

11月20日、第28回ふくしま駅伝が開催され、村は全区間に出場し、完走。今年も飯館中学校の協力により、16区間中7区間で中学生がタスキをつなぎました。結果は、昨年と同じ50位、昨年よりもタイムを約1分縮めました。タスキをつないでくれた選手の姿は、多くの村民に希望と元気を与えてくれました。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。